

役員改選 新体制 2022、2023年度のメンバーです

5月29日、第53回ガールスカウト岩手県連盟定期総会において、任期満了の菊地真弓連盟長・向口恵美副連盟長・安藤聡子理事の解職に伴い、新理事が選出されました。

新理事は、高橋和恵連盟長（5）長畑ルミ子副連盟長（3）松村とく子理事（27）奥寺征美理事（5）齊藤志保理事（11）の5名です。清水頭聖子監事（11）高橋正子監事（3）また常任委員として、菊地真弓組織広報委員（9）須賀美奈子成人トレーニング委員（5）向口恵美教育プログラム委員（3）が委任されました。2年間よろしくお願いたします。

今期、理事会からの通信「こんにちは理事会です」も出ておりません。本誌・「リーダー通信」とあわせてぜひご覧ください。



楽しかった♪ブラウニー集会

～クラフト・ゲーム・ソングいろいろ 町探検も～

7月3日、矢幅駅前にある矢巾町活動交流センター「やはぱーく」に、県下のブラウニーが集まりました。この日はお天気に恵まれて快晴。とても気温の高い1日となりました。暑過ぎて体調を崩してしまわないように、外で予定していた開会式は、急遽施設の中に変更したものの、プログラムの中で、町探検の散策もあり、可愛い笑顔と元気な姿を町の方たちにお見せすることができました。お手伝いをしてくださった3団の皆さん、お母様方に感謝申し上げます。（裏面につづきます）



高橋和恵連盟長からのメッセージ



今期から連盟長を務めております、5団所属の高橋和恵です。よろしくお願いいたします。

私はレンジャーまでスカウト活動を楽しみ、リーダーになりました。道しるべや、笛の合図、歌やゲームをたくさん教えて

もらった、楽しい集会体験があります。皆さんも楽しんでますか？

どんな活動をし、どんな感想を持ったかなど、私に教えてください。楽しみにしています。



サポート団3団のお出迎え♥



駅に着いたよ ドキドキドキ さあ！会場へ向かいましょう

お散歩タイム
町探検するぞ〜♪



矢巾町 Let's go / ~
あるこう♪あるこう♪わったしは、げんき〜い♪

あるく あるく あるく...



公園をぬけて...



3団団委員長の高橋正子リーダーのお家でジュースをいただきました☆
「がんばりましたね はいどうぞ」「ありがとうございます^^」ごあいさつもすっかりできましたね



あるく あるく...

Girl Scouts' brownie Challenge



色とりどりのモールメガネ
形も思い思いに♪



フェルトとストローで作る花
ステキな花ができました



やくそくとおきて ちゃんと言えた♪



名刺交換 「はじめまして」



いらなくなった封筒でバックが
作れるって すごい!



ソングやゲームをしてチーム力を高めました
(アブラハムの手遊び歌に挑戦中♪)



パトロール対抗、フラフープくぐり!
全員協力して、できたかな?



タマゴパックのスタンドグラス
光にかざすと、とってもきれいに見えます

たくさんの地域の方たちが、わたしたちの集會に遊びに来てくれました

会場の「やはばーく」には、小さな子も少し大きな子もブラウニーと同じくらいの子も、ご家族揃って遊びに来てくれました。ワクワクするクラフトを楽しんでいました。レンジャーのお姉さんは、リーダーみたいに教えるのも上手でしたね さすがです！



女の子も男の子も、チャレンジ！クラフト(工作)が大好きです



地域の子どもたちを笑顔にするお手伝いことができました

「ガールスカウトで楽しいこと」発表

キャンプをしたこと、花植えをしたこと、募金をしたこと、電車に乗ったこと、文字や絵で、楽しかったことを書いて、自信を持って、笑顔で発表しました♪



インターナショナル キャンプ岩手山会場

8/4(木)~8/8(月)

国立岩手山青少年交流の家

全国から中高校性年代の女子が参加
SDGs目標5に向かってアクションを起こす
ためのワークショップや地元体験プログラム
海外ゲストとのオンライン交流など行った



100周年記念インターナショナルキャンプ 2年コロナ禍で延期になっていたものが、今年の夏、全国7会場で開催されました。その中の一つである国立岩手山青少年交流の家では、8/4~8までの5日間の開催。同じ日程、長野県 戸隠ガールスカウトセンターで開催され、2つの会場がこの記念すべきキャンプのスタートを飾りました。

(5日間の様子や他の会場の詳細は、<https://www.facebook.com/100thAnni.Intl.Camp.GSJapan>をご覧ください)

参加者=「Leaf(葉っぱ)」 インターナショナルキャンプ=「キャンプTree(木)」
その「Leaf(葉っぱ)」は「キャンプTree(木)」を茂らせ、「Sunshine(陽の光)」や「Water(水)」
である講師から栄養をゲットして、「光合成(学びを深め)」をしてパワーアップします。

4泊5日のキャンプ期間、さらに「追加の栄養(ご当地プログラムやワークショップ、仲間とのディスカッション)」でさらにパワーアップして、「ことりたち(オープンデーオンライン訪問者)」を迎え、「大きなLeaf(成長する葉=自分)」と「大きく成長し続けるキャンプTree」となっていく…
キャンプにはこんなステキなプログラムストーリーがありました。



開会

セッション1

「Leaf諸君!と我らでキャンプTree!」

セッション2

「キャンプTreeのお家事情を知ろう」

1日目

セッション3

「SUNSHINE&WATER(ゲスト)から栄養ゲット!」

セッション4

「光合成してパワーUP!」

セッション5

「楽しくポジティブに もっとパワーUP!」

2日目

セッション6

「栄養追加でパワーUP! 1」

ご当地プログラム-1

- ① チャグチャグ馬っこつくり
- ② ショコラオリエンテーリング
- ③ ディスクゴルフ

セッション7

「栄養追加でパワーUP! 2」

ご当地プログラム-2

ひつまみ汁つくり

選択プログラム①

「YOUは何しに海外へ?」

セッション8

「ことりたち(訪問者)出迎え作戦」

選択プログラム②

「世界の果てまで知ってQ!」

3日目

セッション9-1

「ようこそキャンプTreeへ!」

セッション9-2

「LEAFディスカバリー」

~葉っぱ仲間の声聴いてみよう~

セッション10

「栄養追加でパワーUP! 3」

キャンプファイヤー

4日目

セッション11

「大きなLeaf、キャンプTreeへ成長し続けるために」

閉会

5日目

「楽しかった?」「どんなことを学んだの?」興味津々ですね
 岩手からの4名の参加者に感想を聞かせてくださいとお願い
 したところ、快く引き受けてくれました
 ひとりひとりのこの夏の貴重な体験と気づきをご紹介します

自分から行動していくことの大切さ

杉本美優さん(3団:Rr1)

久しぶりにたくさんの人と会って、話をすることができて楽しかったです。また、世界で活躍している人たちの話を聞く事ができ、とてもためになりました。

私はこのキャンプを通して、日本と世界のジェンダーギャップの違いや自分から行動していくことの大切さを学ぶことができました。、自分が思っていたより初対面の人としっかりコミュニケーションを取れたことや自分の経験を活かして同じパトロールのシニアにアドバイスすることもできたことで自信が持てたので、今後さらに積極的に活動に取り組んで行きたいと思います。

ご当地プログラムの「ひつつみ汁」が美味しくて、やっぱり岩手は自然が多く美味しいものもあっていいところだと改めて思いました。機会があればぜひ皆さんもキャンプやファンミーティング等に参加してみてください。

「思い込み」や考え方を変えていこう

今野絢寧(5団:Sr3)

キャンプでは、SDGsにもある「ジェンダー平等」について学びました。このキャンプに参加する前はジェンダーの意味がよく分からず、事前課題で「ジェンダー平等」について調べると今まで知らなかった事が沢山ありキャンプでは何が学べるのか楽しみになりました。一番印象に残っているのは、「思い込み」です。日常にある思い込みは沢山あります。最初はジェンダーにどんな関係があるのか分かりませんが、誰が決めた訳ではないのに男子は青、女子はピンクと いうような「思い込み」に苦しんでいる人がいるということです。私はこのキャンプを通して今までの思い込みや考え方を改めて生活していこうと思いました。みんなの考えを変えられなくても、自分が少しずつ変わっていけば周りも少しずつ変わって行くかもしれません。私は自分の人生を自由に生きられる世界になったらいいなと思います。



言葉では伝えきれないほどの貴重な体験

橘咲希さん(11団:Sr2)

普段交流することができない遠くのスカウトと交流できたこと、野外料理の火おこしは時間がかかったけれど、周りの方々に助けてもらいながら楽しくやれたこと、海外在住のリーダーから海外に関する興味深い情報を聞いて、海外に対する興味が高まったこと、どれも良い思い出となりました。

世の中にはたくさんの偏見や思い込みを持っていることにより、一人一人のよさを認めない人がいるから、それによって苦しんでいる人がいるんだとわかりました。

まだ思い込みを持っている人が多いと思うので、自分のできる範囲からでも思い込みをなくせるような活動をしたいです。言葉では伝えきれないほどの貴重な経験をしたので、みなさんも大きいキャンプに参加してみてくださいね!

仲間たちと話し合い、意見を交換

藤田若葉さん(20団:Rr1)

今回のインターナショナルキャンプに参加して、全国からきたたくさんのガールスカウトと交流し、多くのことを学びました。

初日から世界の女性の生活や立場についてだったり、私たちの周りの環境、経済、社会の均衡についてなどを仲間たちと話し合い、意見を交換しあいました。

はじめこそ、4泊5日はとっっても長いと思っていましたが、仲間たちと考えたり一緒に思い出を作ったりしていくうちに、時間がとても短く感じました。

あっという間のキャンプ期間でしたが、とても充実した素敵な経験でした。

受付隊、バス乗車隊、緊急車両隊、
さんさ踊り隊、ひつつみ隊、送迎隊のみなさん！
ありがとうございました！！



岩手県連盟も事前準備や当日のお手伝いをさせていただきました

受付隊は、盛岡駅西口のロータリー下で、朝早くからの準備。改札口には、「ようこそ」のプラカードを持ったお出迎え隊が、参加者の到着を待っていました。

ところが、この日到着直前におこった地震のため、安全確認で緊急停車した新幹線に、前日入りした参加者や一部の早い到着の参加者を除いた約半数の参加者が乗車していて、1時間遅れの到着となってしまいうアクシデントが…。

初めての長旅のスカウトもいて、さぞ不安だったことだろうと思います。

それでも、「岩手へようこそ」「おつかれさま」「こんにちは」のお出迎え隊の年少スカウトとリーダーの声に、ホッとした笑顔を見せて会釈を返してくれた参加者たち。「いってらっしゃい」と手をふり、思い出に残るステキな5日間になることを願って、岩手山青少年交流の家に向かうバスを見送りました。



3日目、地元体験ご当地プログラムでは、岩手の郷土料理「ひつつみ」を紹介。“ひつつみ隊”のリーダー方が「ひつつみ汁」の作り方を指導しました。野外で実際に作って食べる体験をしてもらいました。

薪に火がつくまでがとても大変でした。火を燃やし続けてお湯を沸かす。ひつつみ粉を練る。どの参加者も一生懸命でした。

鍋でお野菜が煮えるまでの間には、“さんさ踊り隊”のリーダー方が「さんさ踊り」を披露しました。踊りを教えてほしいというスカウトたちの声にこたえて踊る姿は、岩手の夏そのもの。さんさ太鼓の音に誘われ、参加者たちも一緒に踊り大きな輪になっていきました。「ひらひら舞う手がステキ！」「あー、岩手って感じがするー！！」などの声もあがり、楽しい時間を過ごしてもらうことができました。

ご当地プログラム
みんな笑顔で、
栄養満点！！



岩手県連盟からのお土産



参加者から感謝のプレゼントをもらった
送迎隊のスカウトたち とっても嬉しそう

最終日、盛岡駅に到着してお別れする時に、お土産に「ご当地キャラクターのわんこきょうだい」のシールと、連盟からの絵葉書を参加者に配りました。シールは、インターナショナルキャンプのことをお知らせするために県庁を訪問した際に、2023年に陸前高田市をメインに開催される「全国植樹祭」のPRシールを参加者の皆さんへのプレゼントして欲しいと言われ預かったものです。絵葉書には、そのことと、このキャンプをきっかけとして、岩手のことを調べ、より一層沢山の岩手を知って欲しいということが書かれてありました。

送迎隊の皆さんが「おかえりなさい」「また会いましょう」のプラカードを持ってお見送りしていたら、「今日も来てくれたのね、ありがとう」と、感謝のプレゼントをいただきました。迎える側のスカウトたちにも、良い思い出ができましたね。緊急車両、パトロール付きのリーダー、その他にも上履きを忘れた参加者に上履きを貸して下さったリーダーやバスに乗りできなかった参加者を会場まで送り届けて下さったリーダー、窓口となった事務局、岩手県連盟をあげての協力で、開催地連盟として細やかな支援が叶いました。日本連盟の実行委員スタッフの皆さんから、「とても心強かったです」と感謝のこともいただきました。本当に本当に、ありがとうございました。

下期事業予定

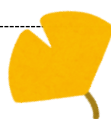
今年度も急なコロナ感染拡大で、上期に予定していた事業が中止や延期になってしまいました
感染者数も減り落ち着きつつありますが、引き続き状況を見ながらの事業実施になります
元気に活動できるように、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願いいたします



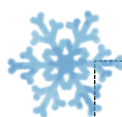
10月 16日(日) ガールズファンミーティングインいわて
盛岡市 いわて県民情報交流センターアイーナ
23日(日) リーダー養成講習会 講習B 年長部門
盛岡市 四ツ家教会



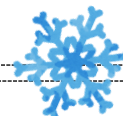
11月 3日(木・祝) ガールズファンミーティングインやまがた ~自分のからだを知ろう、守ろう~
(オンラインZoom) 前夜祭2日(水)19:00~21:00
6日(日) ジュニア集会 ~もっと身近にSDGs~
紫波町情報交流館 オガール



12月 3日(土) ガールスカウトカフェインいわて
(オンラインZoom)



1月 冬休み中 リーダー養成講習会 講習A
大槌町 吉里吉里公民館
29日(日) ハーベストリポート&ふれあい広場
盛岡市 いわて県民情報交流センターアイーナ



2月 22日(水) ワールドシンキングデイ2023
みなでお祝いしましょう♥

3月 5日(日) 団委員長会議 指導者研修会 広報研修会
盛岡市 フラップいわて



「ちゃぐりん」に掲載されました

JA「家の光協会」発行のキッズ雑誌「ちゃぐりん」ご存じですか？
日本PTA全国協議会の推薦図書ということもあって、全国の学校
図書室に必ず置いてあるそうです。
そんな「ちゃぐりん」の中に、ガールスカウトのクラフトのページが
あります。今年度から連載が始まりました。(日本連盟承認)
編集記者さんが、ガールスカウトのリーダーなのです。
10月号には、東京都第109団からの紹介で岩手県第9団(奥州市)
の元気なスカウトたちが掲載されました。
図書館や小学校の図書室やお近くの農協さんで、機会があれば、
ぜひお手に取ってご覧ください。学校の先生やお友だちに読んで
もらえたら、ガールスカウトがどんな事をしているか知る良い機会
になるかも知れませんね。毎号のクラフトも季節で考えられていて、
とても参考になります。



▲ホームページ



▲Facebook

編集後記／

組織広報の菊地です。コロナ禍にあってもいきいきと元気なリーダーとスカウトの上半期の活動の様子をできる限り写真を通してお見せできるように努めました。私自身、インターナショナルキャンプ全日程にパトロール担当として参加させていただく貴重な機会を得て、そこでも日に日に成長する全国の少女たちの様子を眺めながら、もっとたくさんの人々にガールスカウトを知っていただきたいと改めて思いました。「めんこい通信」の他に「リーダー通信」「こんにちは理事会です」等のお知らせを今年度は積極的に発行してまいります。地域の方への活動のお知らせに是非ご活用いただければと思います。

ガールスカウト岩手県連盟

所在地／岩手県盛岡市みたけ3丁目38-20 フラップいわて内
TEL・FAX／ 019-641-1153
事務局開局／月・木 11:00~16:00
Email/gs.iwate.1153@able.ocn.ne.jp